

## 食育の取組の具体例（案）

食育目標達成に向けた取組の「見える化」にあたり、それぞれの各目標の達成（目標値は別添を参照ください）と関連すると考えられる活動の例を並べました。一般国民向けに限らず、社員や団体等構成員向けの活動も含めていただいで構いません。

また、これらはあくまでも一例であるため、これに限らず、積極的なご報告をお願いしたいと考えています。

## ①食育に関心を持っている国民の割合

- ・食育に関するイベントの実施 等

## ②朝食又は夕食を家族と一緒に食べる「共食」の回数

- ・家族で共食することの大切さを伝える普及啓発活動 等

## ③地域等で共食したいと思う人が共食する割合

- ・子供食堂や通いの場などの地域の取組の支援 等

## ④朝食を欠食する子供の割合

## ⑤朝食を欠食する若い世代の割合

- ・朝ごはんをとることの大切さについての普及啓発活動 等

## ⑨主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほぼ毎日食べている国民の割合

## ⑩主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほぼ毎日食べている若い世代の割合

- ・主食・主菜・副菜を組み合わせた食事に関する献立の発信、料理教室の開催 等

⑪ 1日当たりの食塩摂取量の平均値

- ・減塩を推進するための活動(商品開発、売場づくり、献立提案、料理教室)等

⑫ 1日当たりの野菜摂取量の平均値

- ・野菜を多くとるための活動(商品開発、売場づくり、献立提案、料理教室) 等

⑬ 1日当たりの果物摂取量 100g 未満の者の割合

- ・果物を多くとるための活動(商品開発、売場づくり、献立提案、料理教室) 等

⑭ 生活習慣病の予防や改善のために、ふだんから適正体重の維持や減塩等に気をつけた食生活を実践する国民の割合

- ・生活習慣病の予防や適正体重の維持につながる活動
- ・減塩を推進するための活動(商品開発、売場づくり、献立提案、料理教室) 等

⑮ ゆっくりよく噛んで食べる国民の割合

- ・ゆっくりよく噛んで食べることを勧める活動 等

⑯ 食育の推進に関わるボランティア団体等において活動している国民の数

- ・ボランティアの数の増加に関する活動 等

⑰ 農林漁業体験を経験した国民(世帯)の割合

- ・田んぼや、農場、牧場等における体験活動の提供 等
- ・デジタルを活用した農林漁業のオンライン体験

⑱ 産地や生産者を意識して農林水産物・食品を選ぶ国民の割合

- ・地元産品の活用(地産地消)や被災地などの応援したい地域や生産者の産品(応援消費)を推進するための活動(商品開発、売場づくり、献立提案、料理教室) 等

⑱環境に配慮した農林水産物・食品を選ぶ国民の割合

- ・環境に配慮した農林水産物・食品（有機農産物・食品や、原料の輸送などでCO<sub>2</sub>排出量が抑制される商品や、ごみが少ない商品、容器素材・簡易包装（脱プラスチック）など）を選ぶことを推進するための活動（商品開発、売場づくり、献立提案、料理教室） 等

⑲食品ロス削減のために何らかの行動をしている国民の割合

- ・てまえどりの推進、食品ロス削減推進大賞の実施など、食品ロス削減を推進するための活動 等

⑳地域や家庭で受け継がれてきた伝統的な料理や作法等を継承し、伝えている国民の割合

- ・地域や家庭で受け継がれてきた伝統的な料理や作法等を伝える場の提供、普及啓発 等

㉑郷土料理や伝統料理を月1回以上食べている国民の割合

- ・郷土料理や伝統料理を取り入れた料理教室や体験活動 等

㉒食品の安全性について基礎的な知識を持ち、自ら判断する国民の割合

- ・食品の安全性に関する情報について、SNSなどの様々な媒体や各種イベントなどを通じた情報発信 等